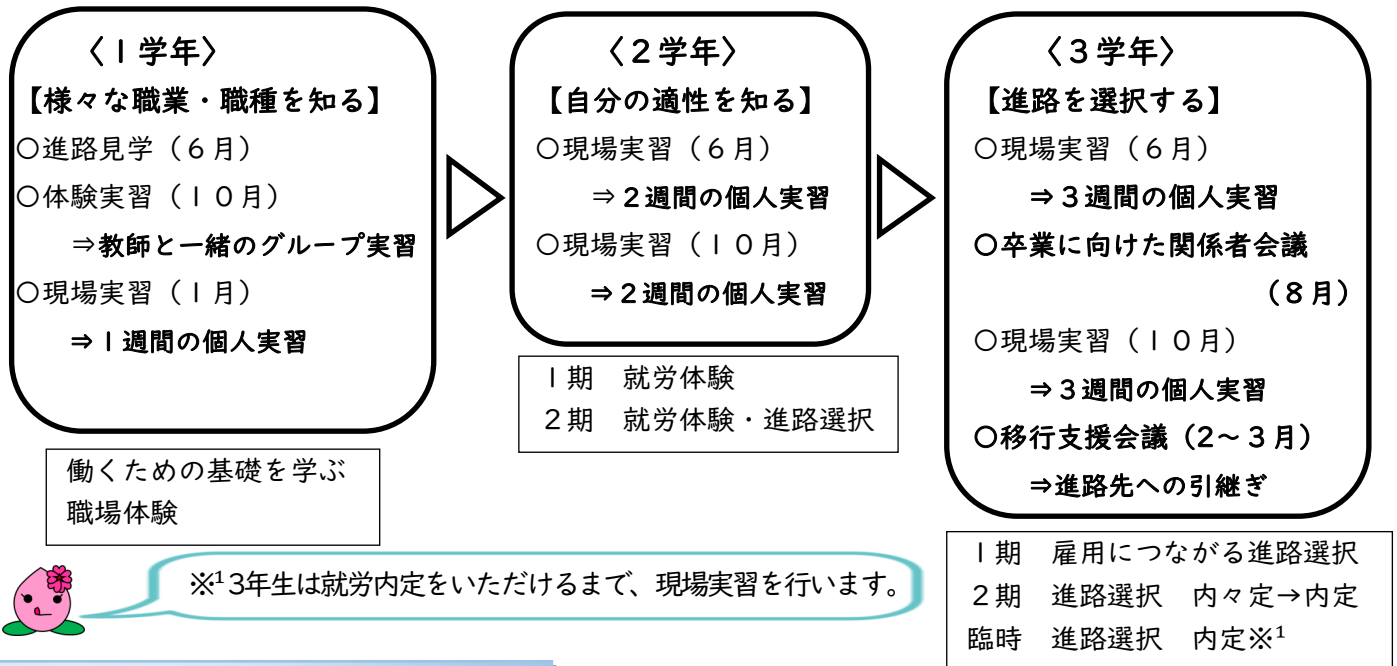




進路決定まで # 基本的な流れ



障害者雇用について

本校は山梨県内唯一の高等部のみの特別支援学校です。進路指導においては「※²障害者雇用促進法」に基づく「障害者雇用枠」での企業就労を目標としています。本校から就労先として提案できる企業は、「障害者雇用」としての採用を考えている企業のみとなります。新聞広告のチラシ等でご覧になれる求人とは採用の枠が異なりますので、ご注意ください。生徒の人物像や就労能力等を「現場実習」とおして、総合的に判断し、勤務形態等について生徒と企業が合意のうえで進めていくこととなります。なお、企業等へ就労するためには、障害者手帳の取得が必要です。



※²「障害者雇用促進法」…障害者の雇用の促進や、職業安定を図ることを目的として、厚生労働省で定めている法律です。民間企業では2.3%に当たる人数の雇用が義務付けられています。

○厚生労働省のHPからも詳細が確認できます。WEBで確認!

障害者雇用促進法

検索

専門コースより # コラム # 人の話を聞く姿勢



「皆さんには『背骨』がありますか？」毎年、1年生の最初の授業で、必ずする質問です。

すると、自然と背骨を意識して力が入って、スツと背筋が伸びる…。それまで背中が丸まって猫背になっていた人もまっすぐ前を向いて、話し手である私を見る。『背骨』って偉大です。私たちの身体を支える一番太くて体の真ん中にあるしっかりした骨。他にも「身体を動かす」「内臓を守る」「神経を保護する」という3つの役割があり、なくてはならない骨。スマホやゲームが身近にある皆さんは、つい、背中が丸くなりがちですね。改めてこの『背骨』を意識することで「背筋」を伸ばすことができるようになり、体が起き、顔、そして視線も前を向き、やっと人の話を聞く気持ちが整います。話し手と聞き手の心が通い合う瞬間。気持ちが引き締まります。

そこからが仕事のスタート。まずは人の話をしっかり聞くことが「指示通りに 正確に 丁寧に」仕事ができることにつながります。専門教科の時間だけでなく、どんな時も『背骨』を感じ、背筋が伸びると素敵ですね。

食品加工コース：西島

各学年の # 進路の学び

- 10社を見学し、仕事内容や働く力について学習しました。—— # 1年 # 進路見学
- 2週間の実習を終え、じっくりと振り返りをします。—— # 2年 # 適性を考える
- 現場実習の成果と課題を振り返りながら、自分の進路について真剣に向かい合います。—— # 3年 # 進路決定